

日本女子大学附属豊明小学校

Japan Women's University Houmei Elementary School





多様混在の教育空間

長い歴史と伝統のある名門校として知られる小学校の建て替への設計である。児童の自主的な観察・表現を重視した個性教育を行っている。授業を継続しながら順次既存校舎を取り壊し、新設していくという工事となった。

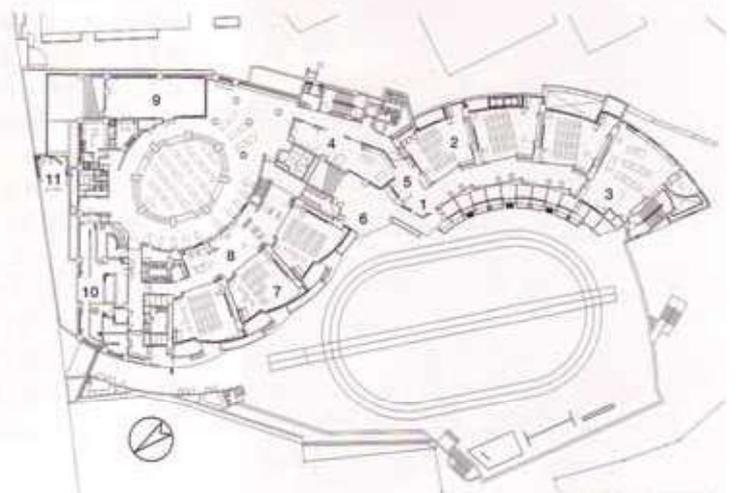
敷地内を貫通する都市計画道路との関係から東側に集約して建物を配置し、円弧状に開かれた教室群のクラスターをグラウンドと図書室を囲むようにS字形につなげている。図書室は学校の中心的存在として位置づけ、楕円のすり鉢形状とすることで求心的かつ変化に富んだ空間としている。

既存の建物との間からグラウンドに抜ける外部空間を「学園通り」と名付け、そこに各学年の昇降口を集中させ、エントランス空間を機能的で明るく楽しいスペースに仕上げている。



建築名/日本女子大学附属豊明小学校
 所在地/東京都文京区目白台
 建築主/学校法人 日本女子大学
 設計/建築・監理: 内井昭蔵+内井昭蔵建築設計事務所
 構造: M A Y 設計事務所 設備: 森村設計
 施工/清水建設 構造/R C造 階数/地上3階
 地下1階 塔屋1階 面積/敷地: 11,851㎡ 建築
 3,345㎡ (新築) 延床: 8,947㎡ (新築) 竣工/1997.10

- 1 1年生昇降口
- 2 1年生普通教室
- 3 第1理科室
- 4 保健室
- 5 教員コーナー
- 6 3年生昇降口
- 7 3年生普通教室
- 8 ワークスペース
- 9 放送スタジオ
- 10 給食調理室
- 11 正門



1階平面図 1/1,200